

# 養育費等に関する申告書

(表面)

※ 市区町村名

※ 受付年月日 令和 年 月 日

○ 前年(1月から12月までの1年間)に受け取った養育費について、裏面の記入要領に従い、受け取った月ごとに記入して下さい。

養育費を支払った者

受取人

母又は父 ・ 児童

離婚した年月日など

年 月 日

養育費として受け取った額(平成 年分)

1月	円	7月	円
2月	円	8月	円
3月	円	9月	円
4月	円	10月	円
5月	円	11月	円
6月	円	12月	円

小計 円

養育費を支払った者

受取人

母又は父 ・ 児童

離婚した年月日など

年 月 日

養育費として受け取った額( 年分)

1月	円	7月	円
2月	円	8月	円
3月	円	9月	円
4月	円	10月	円
5月	円	11月	円
6月	円	12月	円

小計 円

合計	母又は父	円
	児童	円

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

氏 名

印

- (注) 1 認定請求の際に本申告書を提出する場合において、前年(1月から9月までの間に請求する者にあつては、前々年とする。)中に支給要件に該当するに至った場合は、その支給要件に該当するに至った日以降に受け取った額を記入して下さい。  
2 上記の※の欄は、市区町村担当者が記入するので、記入する必要がありません。  
3 記名・押印に代えて署名することができます。

(裏面)  
養育費等に関する申告書の記入要領

1 この申告書の目的・趣旨

・ この申告書は、別々に別又は別妻から毎月賃を受け取っているのかどうか、さらに受け取っている額を確認するためのものです

2 養育費について

- ・ 別又は児童扶養手当の受給対象となつていない児童の父(以下同し。)又は別妻(児童扶養手当の支給対象となつていない児童の母(以下同し。))から毎年(1月1日から12月31日まで)の合計額を「養育費の合計額」欄に記載して下さい
- ・ 養育費として含まれるのは、具体的には別紙で定めるものです。
- ・ 別又は別妻が複数あり、それぞれから毎月賃を受け取つた場合には別紙で記入し、「養育費を支払った者」欄に「養育費の受取人」を記入して下さい。前夫又は前妻が1人前妻等と離婚した年日口等、支給要件に該当するに至つた年日口を記載して下さい。
- ・ 次の例を参考に記入して下さい。

養育費を支払った者	〇〇〇〇		
受取人	母又は父 ・ 児童		
離婚した年月日など	平成 29 年 5 月 1 日		
養育費として受け取った額(平成29年分)			
1月	円	7月	10,000 円
2月	円	8月	10,000 円
3月	円	9月	30,000 円
4月	円	10月	10,000 円
5月	10,000 円	11月	10,000 円
6月	10,000 円	12月	10,000 円
		小計	100,000 円
		合計	母又は父 0円
			児童 100,000円
上記のとおり相違ありません。			
平成 30 年 10 月 1 日			
氏 名 〇〇〇〇 (印)			